

てんこ



73.8.No.194
発行 市岡日出夫
発行所 青森県
0883-88-5292

暑い、暑い日々が七月は毎日のようにつづいた。熱中症のケースとかの。でも三度になつたというニュースが毎日の様に流れました。相谷も例外でなく暑い日が続いていきますが、三度度と少し越えるを向う。風は、気持ちの良い涼を作ってくれます。暑中とは違っています。陽射は、とても気持ちがいいです。水も冷えてくるし、夏こそは、相谷は天国。

ひんか申し、寂しい様な後にもひんかします。夏といえは、海や山とアウトラリア池が、多く出現、所が、山は合弁は、人が少ないと、うづかす。夏休みの様な気がしますが、いと剣山後とヒュウノ人がまきつてまします。

剣山

～1955m～

どこかへ、世界遺産に登録された、富士山にとうと押し寄せられているのかも知れません。ひんかに指定されたら、ブームが起き、世間ごとく自然。



ひんか申し、寂しい様な後にもひんかします。夏といえは、海や山とアウトラリア池が、多く出現、所が、山は合弁は、人が少ないと、うづかす。夏休みの様な気がしますが、いと剣山後とヒュウノ人がまきつてまします。

国定公園 指定 50 周年

日本全国におきている現象ですが……。剣山も指定されました。と言えども、五十年前の一九六四年に国定公園に指定されました。以来、道路が改良され、一九七〇年には登山リストが通行開始し、気象観測に観測者が増え、まじり、そして、現状の様に、頂上の、平家の馬場は、「日本道」以外は踏み入れが出来なくなっています。山といるので、多くの登山愛好家が訪れます。四季を通じて、美しい顔を見せ、くれ、まきつてまします。一九七〇年、夏といえは、ヤマノケリやウマと言え、短、ドックと訪れます。



人に比べて、底もこの花が好きなのが、倉庫に多くくまっています。いよいよ群生しているところより、底にとそは、美味いよつです。今年、ちやうど登山道のそば、写真のポイントになつた場所の被害が大きくなつてくる様です。それに、登山道で、よく底を見かける様になりました。人に横断して、すぐに逃げ出す、くまりました。この50年は、変化の大きい50年といえるのでは無いでしょうか。記念のイベントが続きます。剣山に登ると、おろそかに下す、



～サニマツリカキヤウ～